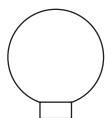




✓授業のおさらい「にんげんの描きかた」

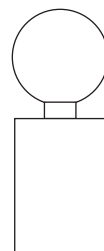
☆1～5は下書きのため、うすだいい色のクーピー・クレヨンを使って薄く描きましょう。

1. 丸で頭を描き、頭の下にくっつくように四角で首を描きます。



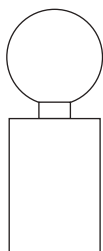
☆全身を描きたいとき、足まで紙に収まるように頭の位置に気をつけましょう。

2. 首の下に縦に長い四角で胴体（胸、お腹）を描きます。



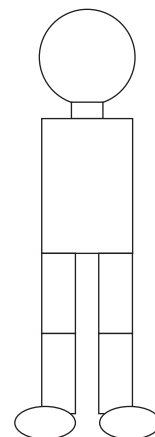
☆胴体を描くときには胸とお腹があることを意識し、短くならないようにしましょう。

3. 胴体の下に右足、左足を描きます。この時、足がついている場所を考えて描きましょう。



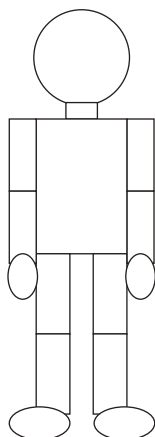
☆足が長くなりすぎる、または短くなりすぎないように気をつけましょう。

4. 胴体と右足、左足をそれぞれ結びます。太ももとふくらはぎ部分は別々に描きます。



☆ひざの位置に気をつけましょう。

5. 二の腕、肘から下、手も同じように描いていきます。



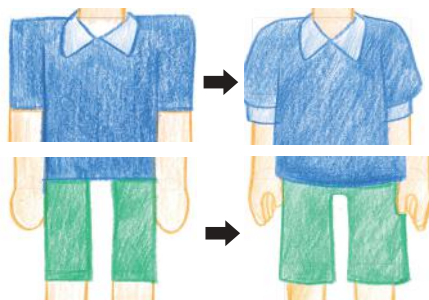
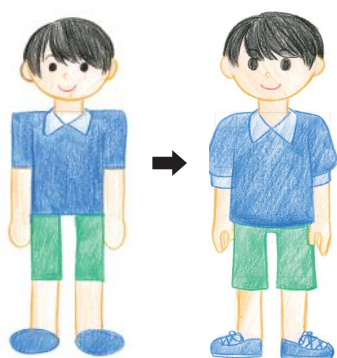
☆腕の長さでバランスがおかしくならないように、手が太ももの上にくるくらいの長さにしましょう。

6. 顔、髪の毛、服などをくわしく描き込んで完成です。

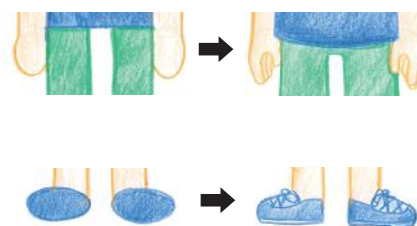


☆肩など丸みのある場所は、四角をそのままなぞるのではなくなだらかに描きましょう。

✓少しの工夫で大変身！描き方のコツ



☆服を描くときには、身体にぴったりせず服の形を線で描いてから色を塗りましょう。

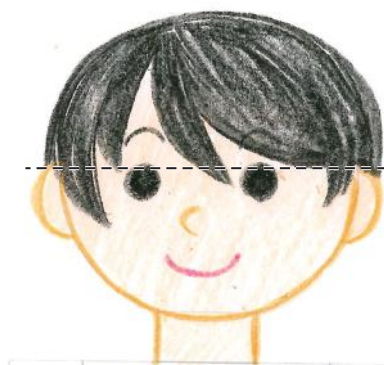


☆手や靴は丸で終わらせず、本物をよく観察をして描いてみましょう。



✓チャレンジ！「にんげんのかきかた」 ～バランスよく描くコツ～

○顔のバランス



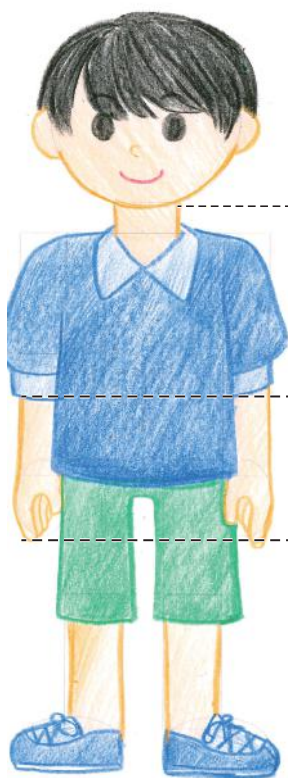
☆耳の一番上が目の位置にくるように描くとバランスよくなります。



☆横顔を描くときは後頭部もまるく描きます。

☆横から見たときの目、鼻、口、耳の位置に注意！

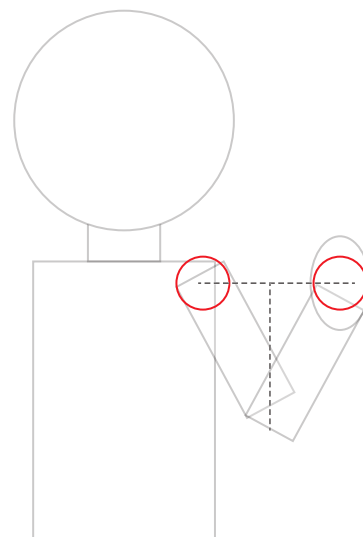
○体のバランス



☆首の太さは両目をつないだ時くらいの太さで描くとちょうどいい！

☆ひじは胴体の半分よりも少し下だけの位置に描きます。

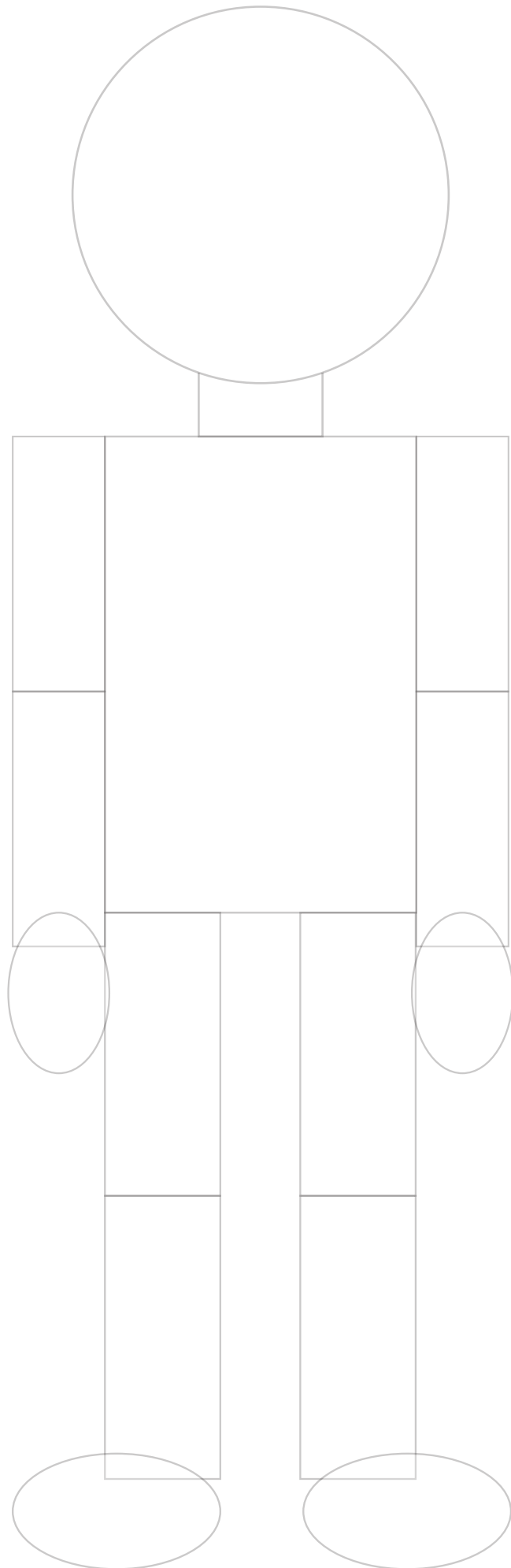
☆腕の長さは、真っすぐ腕を伸ばした時に太ももの上に手がくるくらいで描きます。
(実際に腕を伸ばして確かめてみましょう。)

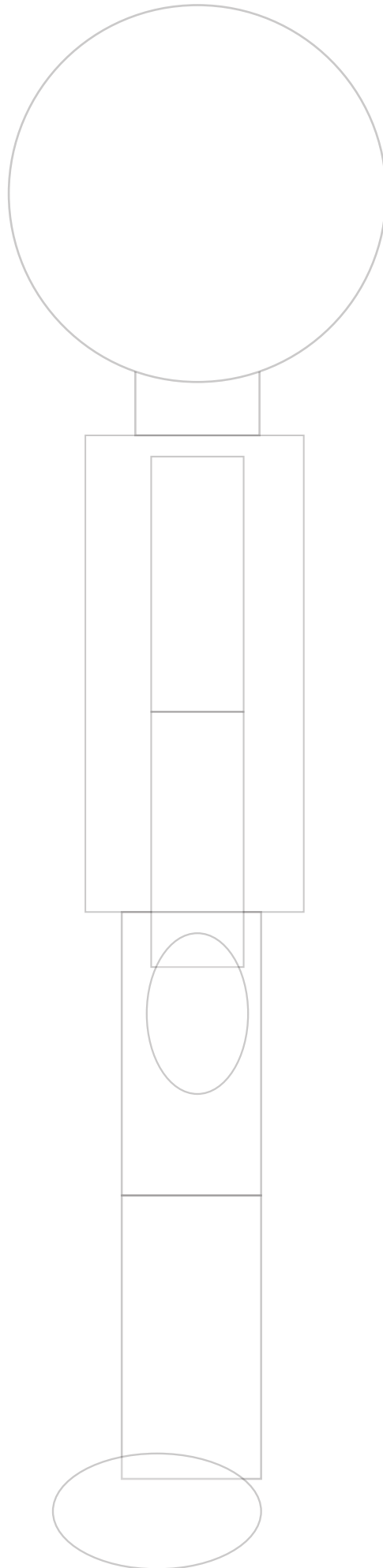


☆腕を曲げたときのひじは、手と肩を線でつないだ線から垂直に線を引いた位置にあります。

✓なぞって 描いて 練習してみよう！

- ①薄い線をなぞって人間の形を描く練習をしてみましょう。慣れてきたら、何も無いところにも描いてみましょう。
- ②正面の人間の次は横向きに挑戦します。正面の時と見え方の違いを考えながら、同じようになぞって、そして！から自分でも描いてみましょう。
- ③最後は色々なポーズに挑戦！紙人形を使って自分の描きたいポーズをいくつも描いてみましょう。紙人形ではできないポーズの時にはお家の人にお手本のポーズを見せてもらいながら描いてみましょう。





探求！絵画ゼミ ✓なぞって 描いて 練習してみよう！③
